

# 生野区における水害ハザードマップ

生野区では、寝屋川・第二寝屋川・平野川・平野川分水路、および淀川、大和川の氾濫、内水氾濫が想定されています。

☐ あなたがお住まいのところは浸水の恐れはありませんか？

☐ 最寄りの安全な避難所はどこですか？

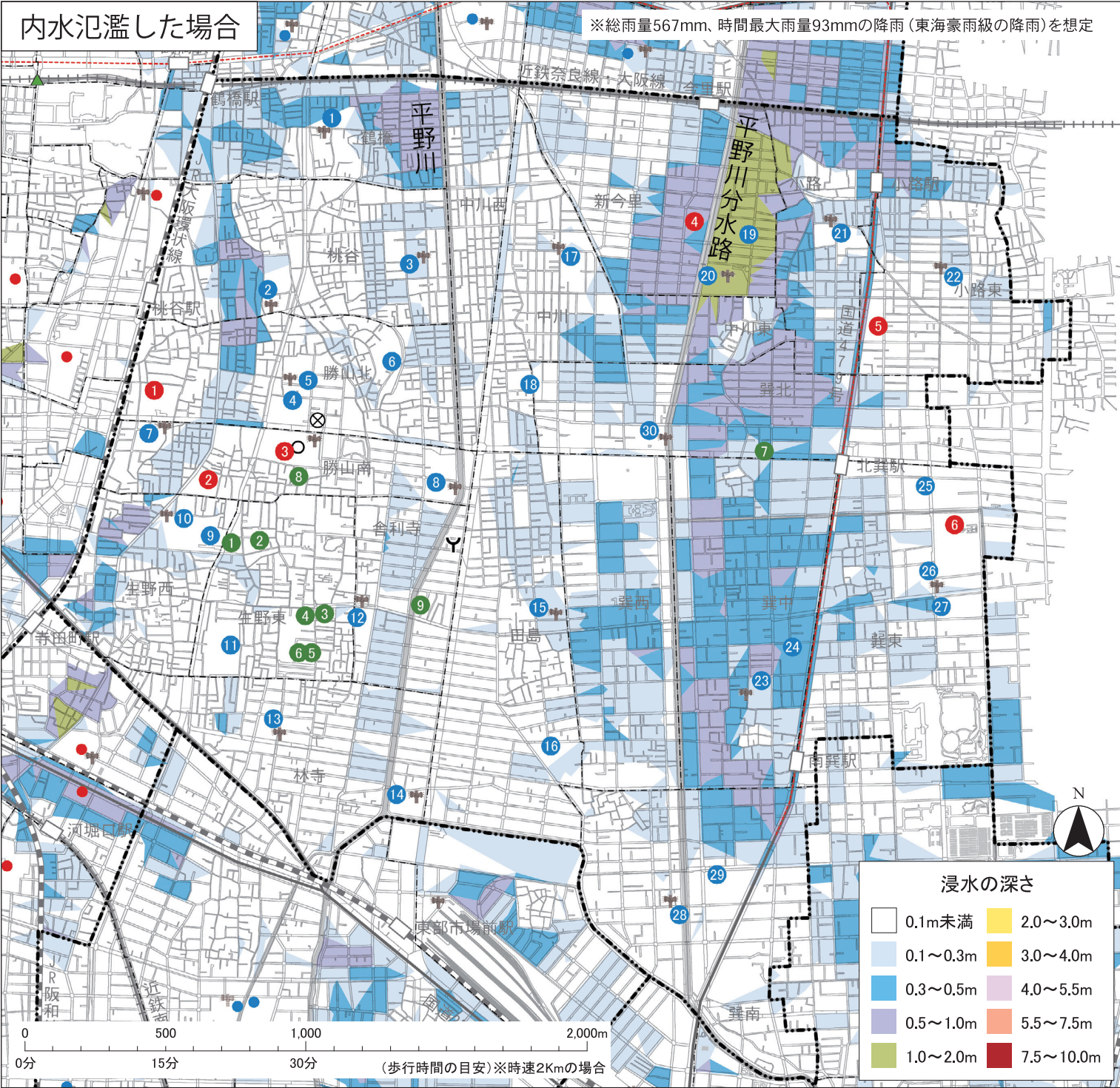
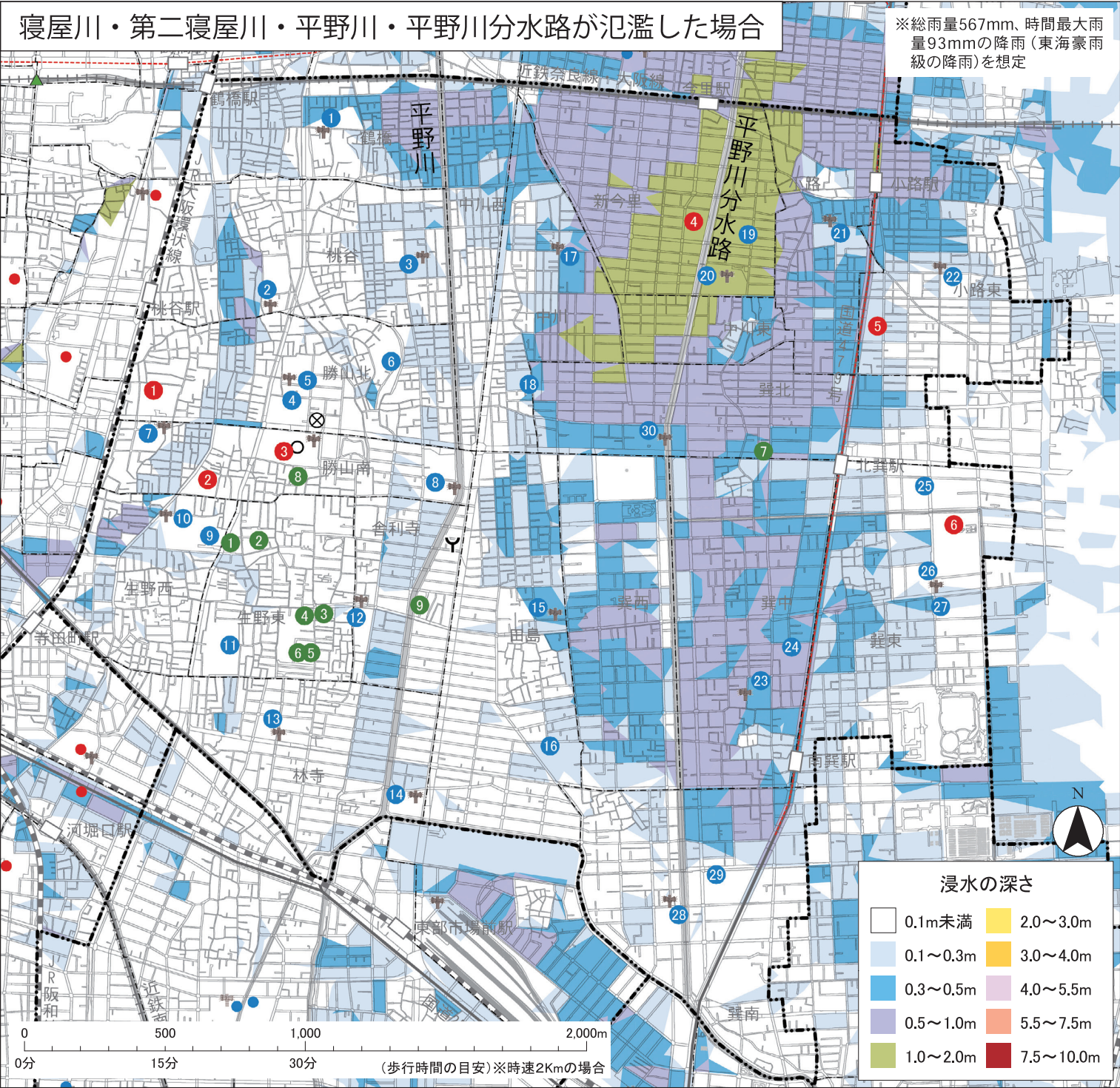
☐ 避難所までの道に、冠水の恐れのある道路やアンダーパスはありませんか？

このマップを参考に、いざというときに安全に避難できるよう、安全な避難場所（災害時避難所等）や避難経路を普段から確認しておきましょう。

また、大規模な浸水が発生した場合、災害時避難所が大混雑することが予想されます。避難場所が遠い場合、高齢の方などは避難に時間がかかることが予想されます。

これらの避難場所だけでなく、近隣のマンションやビルなどに一時的な避難ができるよう、あらかじめ管理者等と話し合うなどし、複数の避難場所を確保しておくことも大切です。

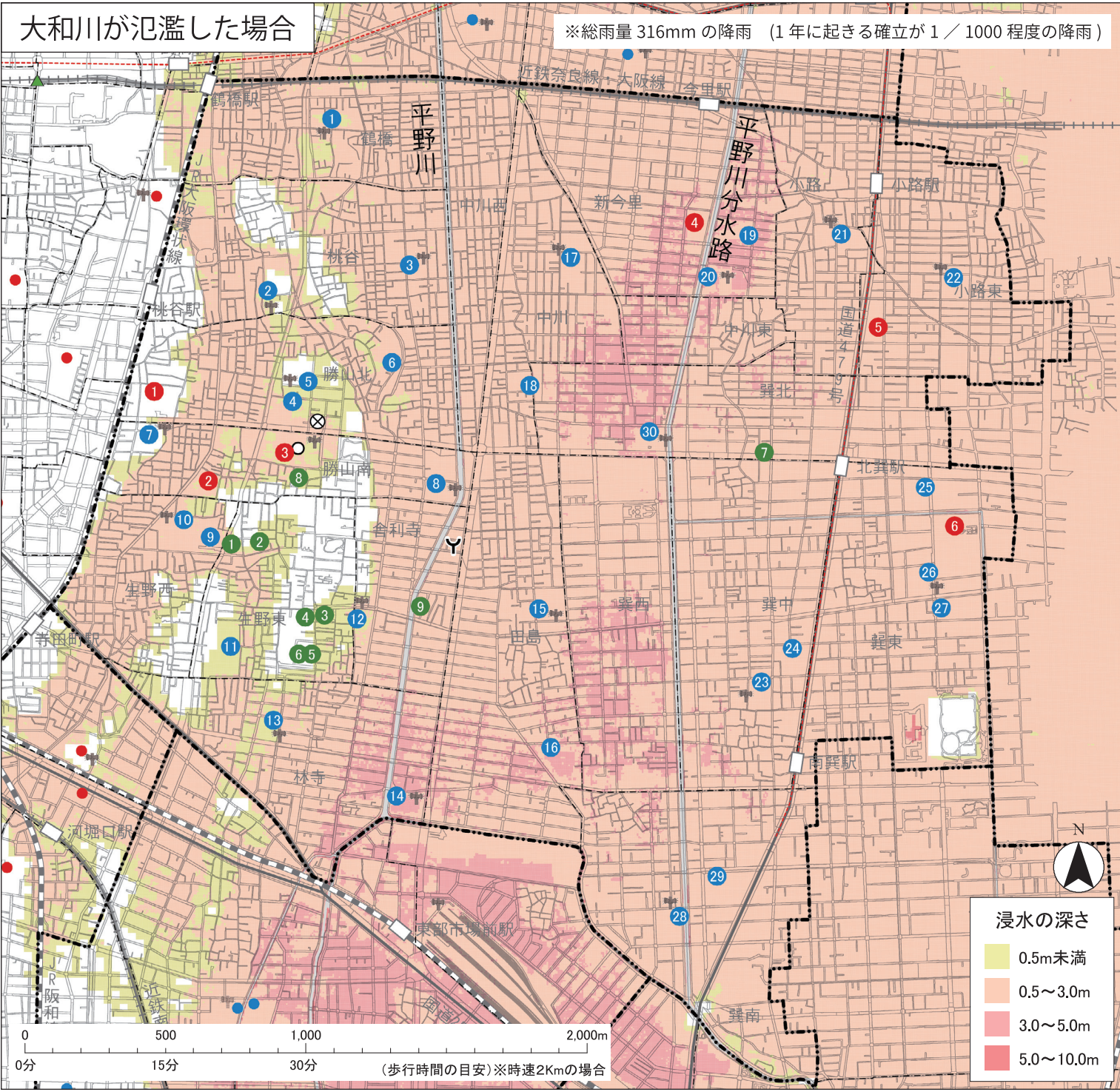
また、風雨の激しいときに避難するのはかえって危険であり、安全が確保されているならば自宅待機することも避難方法のひとつです。



淀川が氾濫した場合

※総雨量500mmの降雨(昭和28年9月洪水(台風13号)の2倍の降雨(東海豪雨級の降雨))を想定

国土交通省近畿地方整備局より、新たな洪水浸水想定が公表（平成29年6月14日）され、生野区では淀川の洪水浸水想定がなくなりました。



河川氾濫・内水氾濫の避難イメージ

津波浸水の避難イメージ

災害時避難所・水害時避難ビル

水害時避難ビル

凡例

災害時避難所

災害時避難所・津波避難ビル

区役所・保健福祉センター

警察署

消防署

災害時ヘルポート

防災スピーカー

アンダーパス

JR

私鉄

地下鉄

駅

国道等

区境界線

町境界線

このハザードマップは「水害（河川氾濫、内水氾濫、津波）」を対象としたものであるため、広域避難場所、一時避難場所は記載していません。

このハザードマップを参考に、各種水害に対して安全な避難場所のご確認をお願いします。

※浸水想定区域内には地下街等や要配慮者利用施設があります。詳しくは、地域防災計画を参照してください。（地域防災計画は、最寄りの区役所、市役所、大阪市ホームページでご覧頂けます。）

災害時避難所

各種ハザードマップや防災施設をインターネットでも確認できます。